

瀬田川ぐるりさんぽ道 散策路マップ

Setagawa River Promenade

①鳥居川水位観測所

明治7年(1874年)、この鳥居川水位観測所の設置とともに琵琶湖の水位観測がはじまり、平成22年(2010年)には観測開始から5万日目を迎えた。今も毎日かかさず測りつづけているんだ。



②瀬田の唐橋

日本三古橋の一つで、近江八景「瀬田の夕照」(夕照:せきしょう)としても有名なんだよ。
また、「三上山のむかで退治」の伝説では、唐橋を渡るとうする倭藤太(たわらのとうた)が、大蛇に変身した竜宮の姫にこの橋で出会ったといわれているんだよ。



③大津放水路

洪水被害を防ぐために造られた「地下トンネル式放水路」で、大津市南部を流れる3つの川の水を瀬田川へ流しているんだ。地下20~50mのところを造られていて、トンネルの長さは2.4km、一番大きい所は約10mもあるんだ。



④石山寺

「源氏物語」の紫式部で有名なお寺で、1250年前に建てられたんだよ。
また、境内には明治時代に琵琶湖の水害を防ぐため、瀬田川の浚渫工事(しゅんせつ:川底を掘ること)に取りくんだ7代目滋賀県知事大越享(おおごしとおる)をたたえた記念碑があるんだよ。



⑤宇治発電所石山制水門

ここから瀬田川の水をとって、「宇治発電所」で水力発電に使われているんだ。



南郷ほたる橋 平成27年2月14日供用開始



アクア琵琶



凡 例	
	瀬田川ぐるりさんぽ道 Setagawa River Promenade
	L1 瀬田川ぐるりさんぽ道 サイン番号 Setagawa River Promenade
	その他遊歩道 Other walkway

一周ぐるりと8.5km 瀬田川の水辺散策路



⑪西光寺

明治29年(1896年)、琵琶湖のまわりで約8ヶ月にわたる水害がおこったんだよ。このとき鳥居川水位観測所では今までで一番高い水位を観測(+3.76m)したんだよ。
西光寺にはこの時の水位がわかる石標が建っているんだよ。



⑩唐橋流心水質自動監視所

滋賀・京都・大阪・兵庫のくらしをささえる水が安心してつかえるように、この「水質自動監視所」で、瀬田川の水質を常に監視しているんだ。



⑨雲住寺

「三上山のむかで退治」伝説で、むかでを退治した倭藤太(藤原秀郷:ふじわらひでさと)を供養するために、瀬田の唐橋の近くに建てられたんだ。
今では、瀬田の唐橋の守り寺になっているんだ。



⑧大日山

滋賀県で一番低い山(標高約129m)だよ。奈良時代の僧行基(ぎょうき)が琵琶湖周辺の水害を防ぐため山を切り取りろうとしたけれど、下流への水量が増えて洪水がおきやすくなるのを恐れて断念したんだよ。
そして、大日如来をまつて「山に手をつけるたたりがある」と言い伝えを残したんだよ。



⑦南郷洗堰(旧洗堰)

明治38年(1905年)に完成した初代の南郷洗堰だよ。洗堰のおかげで琵琶湖から流れる水の量を調節できたんだ。この頃は、人の手で角材を上げ下ろしていたので全開するのに丸2日、全閉するのに丸1日かかっていたんだ。



⑥瀬田川洗堰

昭和36年(1961年)に完成した2代目の洗堰だよ。電気により、水門の全開・全閉ともに30分で操作できるようになったんだよ。琵琶湖・瀬田川・淀川流域の人々の生活を守る重要な役目を果たしているよ。

